

広報

2014

5/1

# ひこね

## 特集

みんなで、楽しく  
子育てしましょう

- 経済活性化対策住宅改修等促進事業 …… 8
- 新しい国際交流員を紹介します …… 9
- 募集 新生・ひこねエコマーケット  
「夢畑」出店者 …… 12
- 募集 淡海生涯カレッジ受講者 …… 14
- あなたの力を  
消防団で発揮してみませんか …… 21
- 「買え買え詐欺」にご注意！ …… 22

「春のきらきらコンサート」(4月16日、園子どもセンターで)  
▶ 演奏した下田さんのコメントは24ページ

## 【いつでも遊べる場所】

子どもをつれてゆっくりと過ごせる場所です。各施設の職員の中には、保育士や児童厚生員などいますので、何でも気軽に声をかけてください。

場 所	所在地・電話番号	開館時間	休館日
囲子どもセンター	日夏町 4769 ☎28-3645	8:30～17:00	12/29～1/3
ふれあいの館	八坂町 2408 ☎25-4452	(4月～9月) 10:00～18:00	毎週月曜日、祝日 12/27～1/5 毎月第1・3・5日曜日
東山児童館	里根町 163-6 ☎23-3582	(10月～3月) 10:00～17:00	毎週土・日曜日、祝日 12/27～1/5
ハピネスひこね (おもちゃ図書館スペース)	馬場一丁目 5-5 ☎27-6701	9:00～16:30	毎週土・日曜日、祝日 12/29～1/5



## 【ひろば一覧】

幼稚園や保育所、民生委員児童委員・主任児童委員、NPO 法人、地域のボランティアなど、いろいろな人が中心となって開かれています。

名 称	場 所	日 時	対 象
きらきらひろば	囲子どもセンター	毎週月～金曜日(祝日は除く) 9:30～17:00	0歳～就学前 児と保護者
さくらひろば	囲男女共同参画センター 「ウィズ」(平田町)	毎週水曜日(当日または前日が祝日のときは除く) 10:00～11:30	0歳～就園前 児と保護者
チャチャチャひろば	東山児童館	毎週木曜日 10:00～11:30	0歳～3歳児 と保護者
わいわいひろば	鳥居本地区公民館(鳥居本町)	毎月第1火曜日(5月・11月は第2火曜日) 10:00～11:30	主に各地区 公民館エリア 内の子育て中 の保護者と子 ども、その祖 父母
	河瀬地区公民館(森堂町)	毎月第2火曜日(8月・10月は第1、1月は第3火曜日) 10:00～11:30	
	中地区公民館(大藪町)	毎月第2水曜日(8月・9月・2月は第4水曜日) 10:00～11:30	
	旭森地区公民館(正法寺町)	毎月第3木曜日(8月は第4、1月は第5木曜日) 10:00～11:30	
	西地区公民館(本町一丁目)	毎月第3木曜日 10:00～11:30	
	高宮地域文化センター(高宮町)	毎月第3木曜日 10:00～11:30	
	南老人福祉センター(田原町)	毎月第4金曜日(12月は第2金曜日) 10:00～11:30	

※ここでは、囲子ども未来室が開いているものを中心に載せていますが、これら以外にも、市内の保育所や幼稚園、地域の公的施設で開かれているものもあります。詳しくは、同室☎28-1580にお問い合わせください。

## 【みんなあつまりますよ!!】

子育てサークルや子育て中の皆さんを応援します。同じ年齢の子どもを持つ保護者どうして集まり、友達の輪を広げましょう。

参加費は無料、事前の予約も必要ありません。気軽に参加してください。  
会場 囲子どもセンター多目的室 ☎28-3645

開催日	時 間	対 象	内容など
6月 9日(月)	10:00～11:00	平成25年4月～同9月生まれ の子どもと保護者	<b>内容</b> ▶ゲームで自己紹介 ▶フリートーク ▶サークル紹介 ▶先輩ママとの交流会 など <b>持ち物</b> ▶水分補給用の飲み物
7月14日(月)	10:00～11:00	平成25年10月～同26年3月生まれ の子どもと保護者	
11月10日(月)	10:00～11:00	平成26年4月～同7月生まれ の子どもと保護者	
平成27年 1月19日(月)	10:00～11:00	平成25年生まれ の子どもと保護者	
3月 9日(月)	10:00～11:00	平成26年8月～同11月生まれ の子どもと保護者	

## 広げましょう 地域の子育ての輪

～相談機関や親子の居場所、制度、支援団体など～



市内では、毎年約1,100人の赤ちゃんが生まれ、それぞれの地域で多くの人と関わりながら育っています。地域社会には、子どもたちが夢と希望をもって健やかに成長するための環境が必要です。その環境づくりのため、行政の施策だけでなく、民間団体によるサービス提供や保護者自身によるサークル活動など、多様な子育て支援プログラムがあります。

子育て自体への手助け、助言だけでなく、子育てに悩む保護者を応援するもの、子どもをのびのびと育む地域社会を創るためのものなど、さまざまなメニューがあります。子育てに役立つ情報をまとめてみました。

**問い合わせ先** 囲子ども未来室(子どもセンター)内 ☎28-1580番、FAX28-3646番

- ▼子どもに関する相談(下表)
  - 子育てで困ったときや、悩みを相談したいとき、気軽に連絡してください。
- ▼いつでも遊べる場所(3ページ上)
  - 子どもを連れてゆっくりと過ごせる場所です。
- ▼ひろば(3ページ中、4ページ)
  - 乳幼児向けのおもちゃがあり、子どもを遊ばせながら地域の人と知り合い、おしゃべりしたり、親子で交流できる場です。
- ▼みんなあつまりますよ!!(3ページ下)
  - 同じ年齢の子どもを持つ保護者どうし、子育てトークやママ友作りなどで友達の輪を広げましょう。
- ▼子育てサークル・子育て支援グループ(5ページ)
  - 子育て支援のNPOや、子どもを中心に楽しく遊び交流している乳幼児サークル、子育てに関する話を話し合ったり考えたりするグループなど、いろいろな活動をされています。
- ▼すくすく教室・のびのび教室(24ページ)
  - 乳幼児と保護者が気軽に集まり、子育てを学習しながら地域の人と交流できる場です。
- 無理をせず、それぞれの保護者が心地よいと思ったりやり方で子育てを楽しみましょう!

## 【子どもに関する相談】

相談のための機関など	相談時間	相談内容
<b>囲家庭児童相談室</b> ▶子ども・家庭相談☎23-7838 (相談専用電話)	月～金曜日 8:30～17:15	子育てや、子どもの家庭におけるさまざまな心配事の相談に応じます。どこに相談したらいいか、迷ったらこちらへ。
<b>彦根乳児保育所</b> ▶子育て相談☎22-5768	月～土曜日 10:00～16:00	育児に不安を感じたら相談してください。
<b>囲子ども未来室</b> ▶子育て相談☎28-1580	金曜日 9:00～17:00	育児に不安を感じたら相談してください。
<b>囲健康推進課</b> ▶乳幼児個別相談☎24-0816  ▶離乳食教室 ～1日2回食に進みましょう～ ☎24-0816	会場、実施日時の詳細は、 広報ひこね「健康だより」 でご案内します。  第1金曜日 9:45～11:30 (受付9:30～9:45)	子どもの成長、育児や食事などの心配事について、保健師や栄養士が相談に応じます。持ち物：母子健康手帳  おおむね7～8か月児の離乳食の話や試食をします。 ※詳細は広報ひこね「健康だより」でご案内します。
▶子育てHOTライン☎26-0192	月～金曜日 8:30～17:15	育児、子どもの発育・発達、予防接種、離乳食・栄養のことなど、保健師が相談に応じます。
<b>囲発達支援室</b> ▶発達相談☎26-8282	月～金曜日 9:00～17:00	就学前(4歳)以降で、発達障害のある人やその心配をしている人またはその家族の相談に応じます。
<b>囲教育委員会 教育研究所</b> ▶子育て相談☎24-0415	月～金曜日 10:00～12:00 13:00～16:00	子育て全般について、幼児・児童・生徒の保護者の相談に応じます。(電話相談)
▶子どもと親の悩み相談 (相談専用電話)☎23-7867	月・水曜日 14:00～17:00	悩みを抱える子ども自身や、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
<b>囲教育委員会 学校教育課</b> ▶いじめ相談ホットライン☎24-7977	月～金曜日 9:00～17:00	いじめに悩む子どもや保護者、いじめを見かけた人の相談に教育現場の経験者や臨床心理士が対応します。

## 【子育てサークル・子育て支援グループ】

子育て中の保護者が自主的に運営、活動している団体の一覧です。参加を希望する人は、気軽にお問い合わせください。  
※連絡先の記載がない団体は、困り子ども未来室 ☎28-1580 にご連絡ください。

団体名(連絡先)	主な活動場所	活動日	活動内容(対象年齢)など	
乳幼児サークル	パワフルツインズ	困り子どもセンター	第3金曜日 10:00~14:00	就学前の双子ちゃん・三つ子ちゃん親子で仲良く遊んでいます。多胎児子育てならではの悩みや喜びをみんなで分かち合しましょう。
	親子リズム (☎24-8766 間塚さん)	ふれあいの館	第1・3・4火曜日 10:30~12:00	親子でリズム体操を中心に、手遊び、絵本読み、季節の行事などをのんびり楽しんでいます。(0歳~入園まで)
	親子サークルかたぐるま (☎090-1226-5077 福原さん)	子どもと大人の基地 (銀座町)	毎週水曜日 10:00~15:00	私の子どもがいろんなママと、私もいろんな子どもと触れ合える。そんなたくさんの愛情があふれるあったかい活動をしています。(0歳~就学前の親子)
その他の子育てに関するサークルや支援団体	ままりんぐ mamaring2009@yahoo.co.jp	ふれあいの館	主に金曜日 (年間10回程度) 10:30~13:00	工作・季節の行事などを通して、ママも子どもも楽しく過ごしています。
	ナチュラルクッキング Nika Nika (ニカニカ) (☎090-5155-7568 宮城さん)	河瀬地区公民館	年間4回程度	「心と体に優しい料理」をテーマに、調理実習形式でのサークル活動しています。旬の地場の野菜で料理し、持って帰るので家族も笑顔になります。
	びゅあくらぶ みつば (☎26-3113 高居さん)	困り子どもセンターなど	第2木曜日(変更有) 10:00~13:30	食・環境・子育てなど、日々の暮らしをできるだけ「自然のままに」と願うお母ちゃんと子どもたちの集まりです。手作りを楽しむ催しや季節のイベント勉強会も開催しています。
	びゅあくらぶ みつば ごはんの会 (☎26-7738 岡野さん)	困り子どもセンター	第4木曜日(変更有) 10:00~13:30	家族の健康には、ごはん中心の和食が一番。食事やおやつのことをみんなでおしゃべりしています。偶数月にはおにぎり持ち寄りの「おしゃべりランチ」を開催しています。
	ひこねわくわくおっぱい塾 (☎090-3925-9404 梅田さん)	困り子どもセンター	第3土曜日 10:00~11:30	優しい助産師さんとお母さんが集まって、母乳育児のことを話し合っています。おっぱい育児に興味のある人、妊婦さんなど、どなたでも大歓迎です。参加無料・申込不要。
	彦根おやこ劇場 (☎090-1226-5077 福原さん)	活動内容により 変わります。	年間10回程度	キャンプやふるしき市など、自分たちのやりたいことを実現する自主活動と、プロによる舞台を鑑賞する例会を2本の柱として、仲間とともに楽しく活動しています。HP・フェイスブック有
	冒険遊び場 彦根プレーパークの会 (☎090-6376-9045 猪飼さん)	野田山町内の山林	第1・3土曜日 (変更有) 10:00~15:00	山・崖・広場、ワクワクするような秘密基地。大人も子どもも、自分の責任で自由に遊ぶ、冒険遊びの場。(子ども~大人)
	インファンクラブ (☎090-7343-2405)	滋賀県立大学内	第2・4金曜日 10:00~11:30	スタッフや学生ボランティアと一緒に、赤ちゃんの成長を見守りながら、みんなとともに育っていくことを目指しています。(0~2歳児)
	みんなあつまれ	滋賀県立大学 交流センター研修室	月1回土曜日 10:00~12:00 開催日は要問い合わせ	「子どもの発達や対人関係がちょっと気になる」「育てにくさを感じている」。悩みや不安を相談しあったり、情報交換を行います。(2~6歳程度)
	布絵本グループ「てんと虫」&おもちゃ図書館	困り子どもセンター など	要問い合わせ	布を使ったおもちゃで楽しく遊んでいただくとともに、「お話のつどい」で布絵本を読んだりエプロンシアター・パネルシアターを楽しんでいただいています。
	ひこね児童図書研究グループ	市立図書館	要問い合わせ	子どもが好き！絵本・本が大好きな仲間が図書館を拠点に活動しています。講演会、研修会などや、健康診査時のブックスタート・フォローアップ事業でも活動しています。
	彦根おはなしを語る会	市立図書館など	要問い合わせ	昔ばなしなどのおはなしを素話(語り)でし、耳で楽しんでもらいます。おはなし会や保護者やボランティアに絵本の選び方や読み方の指導などもします。
	NPO法人 ホホコミュニティ hohocommunity@gmail.com (☎090-3288-0370 小林さん)	みずほ文化センター、 東山児童館など	要問い合わせ	小・中学校で学ぶ英語を実際に使いこなすことができるように、友達どうして練習する機会を提供します。
	認定NPO法人 NPOほほハウス 子育て支援部ほほあそび隊 (☎090-1420-6041)	南地区公民館	月・木曜日 月約2回 10:00~11:30	親子でゆったりとあそべる場を提供します。親子が向き合い心のキャッチボールをすることで、信頼関係、安心感を育み、他の親子とも友達の輪を広げます。(2歳、定員制)
NPO法人 ひこね育ちの ネットワーク・ラポール (☎070-5652-5978)	中敷町 727-22 (事務所) その他	不定期	家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」、親のための講座「出会いのひろば」、「赤ちゃんがやって来た!」プログラムなどを通して、子育てしている人の安心を応援します。	



▲大勢の親子が一緒に遊びます(困り子どもセンター「きらきらひろば」)



**土屋希美さん**(川瀬馬場町)  
**麗美ちゃん**(左、2歳)  
**龍牙ちゃん**(10か月)

子どもセンターには、おもちゃや絵本がいっぱいありますし、広くて安心して遊ばせることができますので、子どもたちも私にも気に入っています。

**高橋直美さん**(金剛寺町)  
**大悟ちゃん**(2歳)

週に1、2回は「ひろば」を利用します。平日はいつでも利用でき気軽に来られるのがうれしいですね。近所には同年代の子どもがいないのですが、ここに来れば子どもどうし交流できます。



**志菅由美子さん**(日夏町)  
**大誠ちゃん**(左、2歳)  
**めばえちゃん**(1歳)

公民館で開かれるひろばは日時が決まっていますが、子どもセンターはいつでも利用できるのがいいですね。天気が悪くても遊びに来られるので、助かります。

## 「ひろば」を利用して「子育ての輪」を広げましょう

子育てには、長い年月がかかります。大変なこともたくさんあります。しかし、何もかも保護者を含めた家族だけで担わなければならないわけではありません。今回の紙面で紹介した支援プログラムやグループ活動などを積極的に活用して、楽しく子育てしましょう。自分らしい生き方をするために、また、いきい

きと子育てをするためにも、ときには気持ちを切り替え、リフレッシュできる時間をもつことは大切です。子育て、家事、仕事、趣味…バランスよく楽しむことができれば、みんなHappy。「ひろば」などを利用して、子育てを楽しんでいる3組の親子に話を聞きました。



みんなで、楽しく子育てしましょう

特集

# はーとふるメッセーじ 2013

特選作品  
紹介



学年・学校名は応募時のものです

## 作文・一般の部

### 決意

平田 菜由さん

(彦根総合高等学校3年)

「高校では頑張つて。」  
中学校の時、あまり学校へ行けなかった私にとって凄くプレッシャーでした。  
四月、高校の入学式。知らない人ばかりで、不安で不安で仕方なかったです。もちろん楽しい事も沢山ありました。でも、それと同じくらい



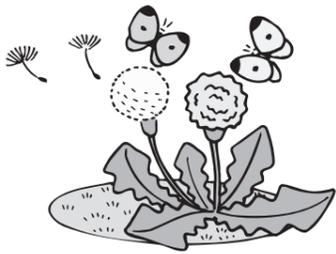
## 作文・中学生の部

### ある日の出来事

久保田 恵理さん

(南中学校1年)

夏休みに入る前に、こんな事がありました。  
友達四人で、部活に行く途中の事を思い出して、とてもふらふらしていたそうです。しばらくすると、おじいさんは二回もこけてしまったのを見てしまいました。これは様子がおかしいと思い、みんなでおじいさんを見に行きました。すると、手からたくさん血がでていました。みんなは、すぐに手当てをしなければいけないと思い、持っていたお金を出し合って、近くのコンビニに行った



嫌な事もありました。学校を休みたいと思う事が日々増えていきました。

でも、高校だけは絶対に卒業しようという強い意志があります。  
それは誰よりも私の事を心配してくれていたおばあちゃん存在です。中学校の時、休む日が多くなり、誰よりも優しく接して、話を沢山聞いてくれました。でも、そんなおばあちゃん、私が入学する前に突然永眠しました。前夜までは元気で話していたので、おばあちゃんの死を受け入れられなかったです。朝起きるといつもいるおばあちゃんがない。そんなに簡単に受け入れられる訳なく、しばらくボーンとしていました。でもある時、おばあちゃんが言っていた事を思い出しました。  
「高校はちゃんと行けるよ。」

### 選評

辛い時、苦しい時、いつも温かく見守り、励まして下さった亡きおばあちゃんへの感謝の気持ちがあふれています。同時に高校だけは必ず卒業し、優しいソーシャルワーカーになりたいと願う強い意志もよく伝わってきます。将来の夢に向かって進む作者に心からのエールを送ります。

と言ってくれた事を覚えています。

何も恩返しをできていなくて何かできる事はないか探したら、私は一番に高校を無事に卒業する事だと思いました。そして将来の夢は、困っている高齢者の方の相談を聞いて、困っている人の手助けをするソーシャルワーカーになることです。私が困っている時に優しく聞いてくれたおばあちゃんみたいになりたいです。形は全然違うかもしれないけど、私にはソーシャルワーカーになりたいという強い意志があります。  
高齢者の方の相談を聞くだけではなく、学校へ行けない学生の相談なども聞いていきたいです。私自身が学校に行けない時、凄く悔しい思いをしたり、悩みが沢山あり、凄く苦しい時期がありました。その時、誰か

もののお金が足りず、お店の人に事情を話し、包帯を値切ってもらったことになりました。包帯を買って、すぐに戻りおじいさんを手当てしていると、車で通りすぎりの見知らぬ人が声をかけてくれたそうです。事情を説明すると、その人が病院までおじいさんを連れて行ってくれる事になりました。その後、友達は部活に遅れてきました。その日、部活が終わらないうちに家族の人が来て、お礼を言いに来られました。

私は、この話を聞いた時、同じ部活の友達を誇らしいなと思いました。それは、見ず知らずの人を助ける事ができたからです。でも、これはその場にいる全ての人達がそれぞれよかったんだなと思いました。

最初に、見て見ぬふりをしなかった友達、お金が足りないと言ったにも関わらず包帯を売ってくれたコンビニの人、そして、たまたま車で通りすぎた人、みんながその時でできる精一杯の事をしたから、おじいさん

を助ける事ができたんだと思います。これは、まさしく奇跡であり、人としてのいい所が出た心温まる話だと改めて思いました。

そして、私は、私ならどうしたんだろうと考えました。きっと、部活に間に合わなかったらどうしようと思ってしまうかもしれません。そして知らない人にどうやって声をかけたらいいのかわからないし、怒られたらイヤなのでそのまま通りすぎて行くと思います。それに、一人ではなかなか勇気が出せません。だから、おじいさんを助けてあげる事ができなかったと思います。

この出来事で、私は人と人は支え合っているのだと改めて感じ、助け合ってゆけば小さな力が大きな力となり、乗りこえられる事がたくさんあるのだとわかりました。日々の生活の中で、学んだ事、感じた事を忘れず、次に何かあった時に私自身が一歩前へ進めたらいいなと思います。そして、それが勇気や優しさ

### 選評

見知らぬおじいさんの様子がおかしいことに気づき手を差し伸べる友達の行動を頼もしく思います。自分だったらどうするだろうかと考え、自分の弱い心にも向き合って前に進もうと決意する姿勢に心打たれます。困っている人を助けるという行動を起すには勇気がいることです。その場にいたすべての人たちはそれができたのです。「助け合っていけば一人の力が大きな力となり、乗り越えられることがたくさんあるのだ。」ということがわかり、友達を誇りに思う筆者に拍手を送ります。

## 標語・一般の部

あなたにももらった  
思いやり  
次は私が倍返し

岩佐 裕行さん

(タカタサービス株式会社)

なったら、いいです。自分も今できる事は何かを考え、行動できる人になりたいなと思いました。



### 入賞作品を展示しませんか

作品に込められたメッセージが、さらに多くの皆さんに伝えられることを願って、作文・標語・ポスターの入賞作品を啓発パネルにして、無料で貸し出しをしています。

心がほっとなごんだり、はつと気づかされたり、心温まるメッセージがいっぱいの啓発パネルです。

パネルは1枚から借りられます。家庭、地域、職場などで活用してください。

問い合わせ先 困人権政策課  
☎30・6115番、FAX  
24・8577番

### 新しい国際交流員を紹介します

新しい国際交流員のナターリヤ・クリスチナ・ヒベ  
イロ・アブレウさんが着任しました。彦根市の職員と  
して、国際交流業務の企画などに携わります。  
広報ひこねでは、故郷ブラジルの生活や文化の紹介、

国際交流員としての市内外での活動の様子や感想など  
を紹介する予定です。  
**問い合わせ先** 困人権政策課 ☎ 30-61113、FAX24-  
8577

#### ナターリヤです よろしく！

皆さん、はじめまして。4月から国際交流  
員として勤務しています、ナターリヤ・ク  
リスチナ・ヒベイロ・アブレウです。「ナ  
ターリヤ」と呼んでください。  
私は、ブラジルのリオ・ディ・ジャネ  
イロ州の近くにある、ミナス・ジェイラ  
ス州のペロ・オリゾンティという町で生ま  
れ、15歳のときから日本語を勉強しています。  
子どもの頃から「ブラジルの反対側にある国  
は一体どういうところだろう？」と思っていました。



それから、日本のことをいろいろ調べたり、ブラジ  
ルの店で売っている日本の食品を食べたり、ブラ  
ジルのテレビで放送された日本のアニメを見  
たりしました。  
日本はとても魅力的な国です。現在、日  
本で生活することができて、とてもうれ  
しいです。これから日本でどんな出会い  
や経験ができるのか、わくわくしています。  
彦根市に来てからまだ日が浅く、分からな  
いことも多いので、彦根市や日本のことを教  
えてもらえたらうれしいです。気軽に声をかけて  
ください。

彦根市経済活性化対策  
住宅改修等促進事業  
申込期限は5月9日(金)  
午後5時15分必着です



この事業は、市民の皆さん  
が市内に本社がある法人また  
は市内に住所がある個人の施  
工業者を利用して、自宅の改  
修などを行う場合に、その経  
費の一部を助成する制度です。  
平成26年度の第1回事前申  
し込みの受付期限は5月9日  
(金)です。助成制度の利用を希  
望する人は、早急に事前申し  
込みをしてください。  
助成金額、助成の対象とな  
る条件、申込方法など制度の  
詳細は、広報ひこね4月1日  
号または本事業の手引きをご  
覧ください。手引きは、彦根  
市ホームページに掲載してい  
るほか、困商工課、支所、各  
出張所にあります。  
**問い合わせ先** 困商工課 ☎ 30

6119番、FAX24  
676番  
介護保険料の納付を  
電話で呼びかけます  
電話で呼びかけます

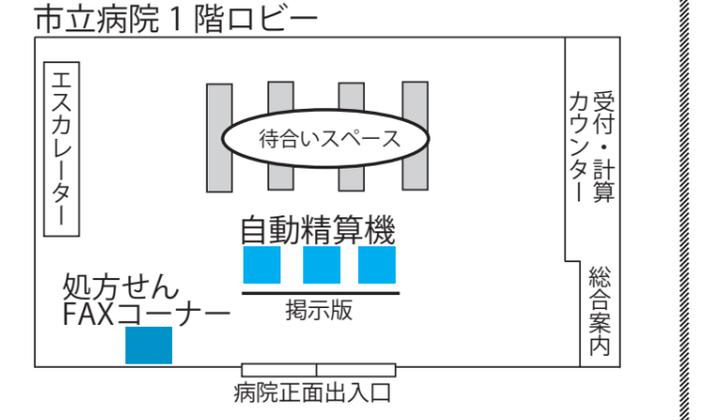
今年度から、介護保険料の  
納付が、納付期限から一定期  
間を過ぎても確認できない場  
合、電話で納付の呼びかけを  
行います。この呼びかけは、昨  
年度から行っている国民健康  
保険料の納付案内と併せて行  
います。  
納付案内は、彦根市が委託  
した電話案内業務に実績のあ  
る民間事業所のオペレーター  
が行います。  
**不審な電話にご注意！**  
オペレーターが電話をかけ  
る時は、「彦根市国民健康保険  
料(介護保険料)納付案内担当  
の〇〇です」と名乗ります。  
還付金の案内や納付のため  
の口座を指定して振り込みを  
求めたりしません。また、金  
融機関でのATM(現金自動預  
払機)の操作を指示したりす  
ることは絶対にありません。  
不審な点がありましたらお  
問い合わせください。  
**問い合わせ先** 困保料課 ☎  
30・6137番、FAX21・  
2220番

彦根市土地開発公社が  
分譲した宅地について  
困公有財産管理室

彦根市土地開発公社は、3  
月31日に解散しました。  
同公社が分譲した宅地には  
「買戻特約※」を登記したもの  
があります。この買戻特約は、  
期限がくると効力は失われま  
すが、登記を抹消せずにその  
まま放置すると、今後、抵当  
権の設定(新たな融資を受ける  
場合など)や売買などをする場  
合に、登記の抹消を要求され

5月12日(月)から  
処方せんFAXコーナーと  
診療費の自動精算機が場所が変わります  
市立病院1階ロビー

患者さんの利便性向上のために、次のとおり1階ロ  
ビーの設置場所を変更します。  
▶処方せんFAXコーナーを正面出入口横に変更  
▶自動精算機を3台に増設して、設置場所を掲示板裏に  
変更



市立病院1階ロビー  
▶クレジットカード専用自動精算機の設置場所を救急セ  
ンター待合前に変更(1階ロビーの自動精算機は、現金とク  
レジットカード両方の利用ができます)  
**問い合わせ先** 市立病院医事課  
☎ 22-6050 (内線1252)、FAX22-6331

場合があります。  
同公社の分譲宅地を購入し  
た人は、法務局の登記簿など  
を確認して、買戻特約が残っ  
ている場合は抹消することを  
お勧めします。  
抹消手続きは清算法人彦根  
市土地開発公社が行います。  
抹消登記が済んでいない人は、  
お問い合わせください。  
なお、公社清算以後は個人  
で手続きをしていただくこと  
になります。手続きが複雑  
になり、さらに費用と時間が  
かかります。

※買戻特約  
買った人が買った人に代金  
を返したり、契約にかかった  
費用を返すことで買った物件  
を取り戻すこと。  
**問い合わせ先** 困公有財産管  
理室 ☎ 30・6114番、F  
AX 30・6147番

人権学習会(人権のまち  
づくり懇談会)を市内全  
域で開催しよう

彦根市では、市内の自治会  
に人権問題をテーマとした学  
習会の開催を呼びかけていま  
す。  
地域に住む人たちが企画し、  
身近な話題をとりあげて話し  
合うことで、住みよいまちづ  
くり結びつくコミュニティ  
活動の場となることが期待さ  
れています。

行政相談委員を  
知っていますか  
困まちづくり推進室



「行政相談委員」は、皆さん  
の身近な相談相手です。国の  
事務に關  
する苦情  
などの相  
談を受け  
付け、問  
題の解決  
や要望な  
どを聞き、寄せられた意見な  
どを、その後の行政運営に生  
かす役割を担っています。  
「苦情や要望をどこに申し  
出てよいかわからない」な  
どの場合、お気軽に下の行  
政相談委員にご相談ください。  
このほかに、市役所・支  
所での定例相談や、各出張所  
での巡回相談、登記・相続・

遺言などについて専門職員・  
専門家が相談に応じる「行政  
なんでも相談所」などがあり  
ます。これらの日程は、「広報  
ひこね」の毎月15日号の相談  
欄でお知らせします。  
相談は無料・予約不要・秘  
密厳守です。  
**問い合わせ先** 困まちづくり  
推進室 ☎ 30・6117番、  
FAX 22・1398番

行政相談は、電話でも受  
け付けています。  
**問い合わせ先** 総務省滋賀  
行政評価事務所行政相談  
課 ☎ 07752311  
00番  
意見公募手続制度結果  
のお知らせ

彦根市の行政相談委員  
加藤長三さん(中敷二丁目6-19)  
☎ 22-3994  
吉持和代さん(大敷町2137)  
☎ 23-1379  
大橋秀子さん(彦富町1766-1)  
☎ 43-3700

彦根市水道事業  
第2期中期経営計画(見直し案)  
意見の件数 4件  
案の修正を行うもの 1件  
案の修正を行わないもの 3件  
**問い合わせ先** 困上下水道総務課  
☎ 24-8477、FAX24-4054

## 彦根城を世界遺産に！ 出前講座のご案内

彦根城は、世界遺産の候補として「世界遺産の暫定リスト」に掲載されています。

出前講座では「どうしたら世界遺産になるの?」、「彦根城の魅力はどこにあるの?」といったさまざまな疑問について分かりやすくお答えします。

皆さんと一緒に彦根城のことを学び、世界遺産登録に向けて理解を深めましょう。



▲彦根城で一番高い石垣 (本丸直下東側)

**対象** 自治会、老人会、子ども会、学校、グループなど  
**場所** 市内のご希望の場所に出張します。

※日時をご相談に応じます。講座時間は約1時間30分程度です。

※開催希望日の2週間前までに申し込みください。開催日時については、ご希望に添えない場合があります。

**申込・問い合わせ先** 彦根城世界遺産登録推進室 (園企画課内) ☎30-6101、FAX22-1398  
Eメール kikaku@ma.city.hikone.shiga.jp

**子育て講座**  
**「親子であそぶ遊ばせ」**  
〈内容〉親子で手遊びや歌に合わせてのふれあい遊びを楽しんだり、簡単なストレッチをしたりします。〈日時〉5月15日(木)第1回▼午前10時〜同10時50分、第2回▼午前11時10分〜正午 〈場所〉園子どもセンター (日夏町) 多目的室 〈対象〉第1回▼生後5〜11か月の子どもと保護者、第2回▼1歳の子どもと保護者

〈定員〉各20組(先着順) 〈費用〉1家族につき2000円 〈申込期間〉5月1日(木)〜同12日(月) 〈持ち物〉動きやすい服、飲み物、タオルなど 〈申込・問い合わせ先〉園子ども未来室 ☎28-1580番、FAX28-3646番 ※電話



か、直接園子どもセンター窓口で申し込んでください。  
**日本語ボランティア体験会**  
〈内容〉外国人に日本語を教えるボランティアを始めてみたい人を対象に開催します。指導に必要な知識についてのミニ講座や、実際に日本語の指導を体験していただきます。〈日時〉5月21日・同28日(全2回) いずれも水曜日の午後

**写生大会2014**  
キャンパスを彩る  
ぼくらの想い in 彦根城  
〈内容〉写生大会、勾玉作り体験、彦根城の謎解きツアーのほかに、参加者は大きな彦根城の絵に手形を押して、絵を彩ってもらいます。〈日時〉5月25日(日)午前9時〜午後4時 ※雨天の場合は6月1日(日) 〈場所〉彦根城一帯 〈持ち物〉画材、画板など ※画用紙は主催者が用意します。 〈参加方法〉写生大会は、彦根城表門・大手門・玄宮園で受け付けます。 ※勾玉作り体験

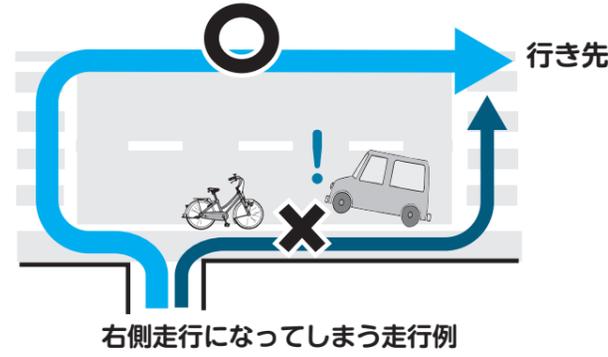


7時〜同8時30分 〈場所〉市民会館(尾末町) 会議室 〈対象〉18歳以上(高校生は除く) ※特別な資格や免許は必要ありません。 〈費用〉無料 〈申込期限〉5月20日(火) 〈申込・問い合わせ先〉彦根市国際協会事務局(彦根市国際交流センター内) (市民会館1階、土・日曜日、祝日は休館) ☎22-5931番、FAX22-1398番

験と彦根城の謎解きツアーは事前申し込みが必要です(5月14日(水)まで)。 〈費用〉無料 〈その他〉参加者には彦根城無料入山証を配布します。 〈申込・問い合わせ先〉公益社団法人彦根青年会議所(中央町) ☎22-7522番、FAX22-9018番  
**スマイルダイエット教室**  
おなかまわり、スッキリ!!  
〈内容〉ウォーキング・ストレッチ・エアロビクスなど気軽にできる運動。 〈日時〉5月26日、6月2日、同16日、同23日、7月7日、同14日(いずれも月曜日、全6回)の午後7時〜同8時30分 〈場所〉市民体育センター(松原町) 第2競技場 〈対象〉市内在住・在勤・在学の16歳以上の人 〈定員〉20人(先着順) 〈費用〉3千円 〈講師〉市民体育センター指導員・前川麻紀 〈申込・問い合わせ先〉市民体育センター ☎23-2293番 ※電話が直接窓口で申し込んでください。



※路側帯 歩道のない車道の白線の外側部分  
問い合わせ先 園交通対策課 ☎30-6134番、FAX23-4551番



園交通対策課  
自転車は手軽な乗り物ですが、交通法規上は自動車やバイクと同じ車両として扱われます。事故を防止するためには、車両を運転しているという意識をもち、通行区分をはじめ、さまざまな交通ルールを守ることを心がけましょう。

## 道路交通法改正 路側帯での自転車右側通行が 禁止されました

自転車の交通ルールを知っているながらも、違反する利用者が多い状況です。

## ウチの校風

市立学校紹介

14

### 彦根市立城西小学校

**所在地** 本町三丁目3番22号  
**創立** 明治26年  
**児童数** 414人(平成26年4月)  
**教育目標** 「城のこだまにこたえ個性と人格の尊重を基盤に知徳体の調和のとれた 未来にたくましく生きる城西の子どもの育成」

城西小学校は、校区内に彦根城があり、城下町ならではの題材を使って、総合的な学習の時間(こだま学習)に取り組んでいます。彦根城に関する歴史や、井伊直弼にまつわる学習では、子どもたちが彦根城を散策したり、狂言を学んで博物館の能舞台で発表したりしています。子どもたちは、彦根の文化を大切に、文化遺産を伝承する気持ちをもてるよう学習しています。

それらの学習実践が認められ、平成24年度に、ユネスコ本部からユネスコスクールに認定されました。また、文部科学省から教育課程特例校に指定され、英語の学習にも全学年で取り組んでいます。

問い合わせ先 園教育委員会学校教育課 ☎24-7973番、FAX23-9190番



▲博物館での狂言発表



▲城山ウォークラリー



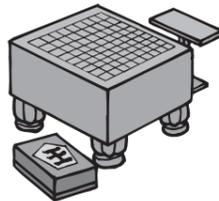
▲地域のひとと七夕集会

**KKCウエルネス ひこね健診クリニック**  
☎050-3541-2265  
彦根市国保人間ドック契約機関  
彦根駅 東口すぐ 完全予約制  
土・日 受診可能

**総合住宅リフォーム**  
住まいのことなら何でもおまかせ!!  
屋根・外装 塗装 月々 **5,000円**~ (ローン有)  
**(株)三共** ☎0120-272-852  
【本社】彦根市和田町41-11  
【支店】近江八幡市十王町339-6-102  
㈱三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

子ども将棋教室

＜内容＞将棋にふれることにより、考える力や集中力をつけることができます。「全く初めてだどやってみよう」、「好きだけどやる機会がなかった」、「やらに腕前をあげたい」という小学生の皆さん。脳の



トレーニングをするつもりで気軽に参加してみませんか。  
 ＜日時＞ 第一回5月31日(土)、2回目以降 平成27年2月までの各月最終土曜日(12月のみ20日(土))全10回 午後1時30分～同3時  
 ＜場所＞ 園子どもセンター(日夏町) ＜対象＞ 小学生 ＜定員＞ 初級30人(先着順) ＜費用＞ 500円(テキスト、保険代を含みます) ※中途退会、欠席による返金はしません。 ＜申込開始日＞ 5月7日(水) ＜申込・問い合わせ先＞ 園子どもセンター ☎28・3645番、FAX28・3646番 ※電話か、直接窓口で申し込んでください。

新生活・ひこねエコマーケット「夢畑」出店者

＜日時＞ 5月31日(土) 午前10時30分～午後3時(雨天中止)  
 ＜場所＞ 市立病院(八坂町、第5回彦根市立病院ふれあいまつり会場内) ＜申込期限＞ 5月18日(日) ＜出店料＞ 1ブース500円 ＜問い合わせ先＞ 園生活環境課 ☎30・6116番、FAX27・0395番 ＜申込方法＞ 往復はがきの往信の裏面に①住所②氏名③電話番号④出店品目⑤人数⑥出店希望日を、返信の表面に①住所②氏名をそれぞれ書いて、園生活

介護相談員を募集します

業務内容

グループホームやデイサービスセンターなどのサービス事業所を2人1組で定期的に訪問します。よりよい介護サービスに向けて、利用者の声を事業所に伝える仕事です。

応募要件

- ▶ ボランティア精神があり、介護や高齢者福祉施策に関わって地域づくりに貢献する意欲のある人(資格不要)。
- ▶ 就業前の養成研修(3日間程度)を受講できる人

＜応募期間＞ 5月1日(木)～同23日(金)

＜募集人数＞ 2人

＜応募方法＞ 園介護福祉課までお問い合わせください。

＜問い合わせ先＞ 園介護福祉課 ☎23-9660、FAX26-1768



ポルトガル語の母語教室

＜内容＞ポルトガル語が母語の児童、生徒などが対象です。ポルトガル語を正しく学ぶことで、ポルトガル語を話す親とコミュニケーションをとることが出来ます。 ＜日時＞ 5月10日～平成27年3月14日(月)2回・土曜日に開催・全22回(の午前10時～正午) ＜場所＞ 大学サテライト・プラザ彦根(アル・プラザ彦根6階) ＜対象＞ 市内に在住の小・中学生、またはその年齢でポルトガル語を母語とする人 ＜定員＞ 10人(先着順) ＜費用＞ 無料 ＜申込期限＞ 5月9日(金)午後5時15分 ＜その他＞ 初回は保護者と一緒に参加してください。趣旨や学習の説明をします。送迎はありません。 ＜申込・問い合わせ先＞ 園人権政策課 ☎30・6113番、FAX24・8577番 ※電話で申し込んでください(ポルトガル語の通訳がいります)。



市民環境スクール

＜内容＞ 私たちの周りにある身近な水に関する環境問題について、一緒に考えてみませんか。水に関する環境を見つめ直し、さまざまな角度から学べる講座です。 ＜日程＞ 下表のとおり ＜対象＞ 市内に在住の人 ＜定員＞ 20人(先着順) ＜費用＞ 無料。ただし、8月9日(土)のフィールドワークの昼食代は、自己負担となります。 ＜申込開始日＞ 5月1日(木) ＜その他＞ 全ての講座に出席した人に、彦根市環境保全指導員資格をお渡しします。 ＜申込・問い合わせ先＞ 彦根市環境保全指導員連絡会議事務局(園生活環境課内) ☎30・6116番、FAX27・0395番



▶ 昨年の水生生物の観察

	月日	時間	内容	会場・集合場所
1	6月14日(土)	13:30～15:30 (受付13:15)	開講式、講演	大学サテライトプラザ (アル・プラザ彦根6階)
2	7月10日(木)	14:00～15:30 (集合13:45)	東北部浄化センターの見学	市役所庁舎西口
3	8月9日(土)	11:30～16:30 (集合11:15)	フィールドワーク「犬上川源流めぐり」	市役所庁舎西口
4	9月13日(土)	13:30～15:30 (受付13:15)	水生生物観察、簡易水質検査、修了式	園清掃センター

手話奉仕員養成講座(入門)

＜内容＞ 聴覚障害のある人の生活や福祉制度についての理解を深めるとともに、手話で日常生活を行う表現技術を学びます。 ＜日時＞ 6月19日(木)～11月6日(木) 午後7時～同9時(全20講座) ＜場所＞ 障害者福祉センター(平田町) 多目的室 ＜対象＞ 手話の学習経験がない人または手話活動がおおむね1年未満の人(簡単な手話ができる人)で、次のA・Bを満たす人 A 18歳以上(高校生を除く)で市内在住・在勤・在学の人 B 全課程を履修できる人 ＜申込期間＞ 5月1日(木)～同28日(水) ＜参加費＞ 3千円(教材費) ※イベントなどへの参加費は自己負担 ＜その他＞ 都合により、日程や会場を変更する場合があります。 ＜申込・問い合わせ先＞ 園障害福祉課(〒522-0041 平田町594) ☎27・9981番、FAX26・1767番 ※園障害福祉課、総合案内(市役所1階)、支所、出張所にある申込用紙に必要事項を書いて、郵送かFAXで申し込んでください。

ママの減量と資源化トピックス

第18回 循環型社会の実現に向けて

ごみの減量や資源化は、決してそれ自体が目的ではありません。彦根市では、ごみ処理基本計画の基本理念として「もったいない」を実践するまち「ひこね」を掲げており、「循環型社会」の実現のために必要な取り組みとして行っているのです。

限られた資源を有効に使うために

使える資源が乏しかった昔の日本では、つましく無駄のない暮らしをするために、知恵を絞っていました。

今では、世界中から集まる資源は無限にあるものと思いがちで、とても無駄の多い暮らしをしているといえます。買い物をする前に、何かを捨てる前に、いつも「もったいない」という気持ちを持って、人と環境にやさしい暮らしを目指しましょう。



彦根市は、人と環境が調和した魅力あるまち、将来へとつながる持続可能な循環型社会の創造を目指して、実現への取り組みと皆さんへの情報発信を続けていきます。

これからも引き続き、ごみの減量と資源化へのご協力をお願いします。

問い合わせ先 園生活環境課 ☎30・6116番、FAX27・0395番

問題発見講座 (全5回) 9:30~11:30

日程	会場	内容・テーマ	講師
1 6月14日(土)	南地区公民館 (日夏町)	開講式 オリエンテーション ワークショップ ～仲間づくりのために～	園教育委員会生涯学習課
2 6月21日(土)	河内の風穴 (犬上郡多賀町)	芹川の流れをさかのぼる ～「河内の風穴」の探索など～(現地研修)	多賀町立博物館 阿部 勇治さん
3 6月28日(土)	崇徳寺他 (肥田町)	「肥田城」の歴史を探る (現地研修)	崇徳寺 住職 高瀬 俊英さん
4 7月 5日(土)	旭森地区公民館 (正法寺町)	住めば元気になれる! まちづくり ～地場産の食材を使ったバランス料理 に挑戦～(調理実習)	園健康推進課保健師、 管理栄養士
5 7月12日(土)	彦根城	「彦根城」の謎を解明 (現地研修)	園教育委員会文化財課 学芸員

実験・実習講座 (全4回) 9:30~11:30 会場 彦根西高校 (池州町)

日程	内容・テーマ	講師
1 7月26日(土)	江戸時代の「城下町彦根」をもっと探してみ る (フィールドワーク)	別所 浩司さん (彦根西高校教諭)
2 8月 2日(土)	身近な自然に目を向けて ～芹川やお堀周辺の小生物の観察をしよう～	伊藤 直樹さん (彦根西高校教諭)
3 8月 9日(土)	色彩福祉 (カラーセラピー) 体験	坂東 利美さん (彦根西高校教諭) 松川 貴紀さん (外部講師)
4 8月23日(土)	「書」に親しもう 絵手紙作品制作	安田 祥代さん (彦根西高校教諭)

理論学習講座 (全6回) 9:30~11:30

日程	会場	内容・テーマ	講師
1 9月 6日(土)	彦根城博物館	直弼の「茶と心」	石州流茶道彦根一会流講師
2 9月13日(土)	滋賀県立大学	笑い与健康	甘佐 京子さん (滋賀県立大学教授)
3 10月 4日(土)		英雄になった母親たち ～ベトナム戦争と戦後顕彰～	京楽 真帆子さん (滋賀県立大学教授)
4 10月11日(土)		きいて話して動いてみる ～回想法で思い出す～	細馬 宏通さん (滋賀県立大学教授)
5 10月25日(土)		湖・里・山の「いのちの守(も)り」 ～ふるさと絵屏風に見るくらしと文化～	上田 洋平さん (滋賀県立大学助教)
6 11月 1日(土)		学習発表、まとめ、閉講式	仁連 孝昭さん (滋賀県立大学副学長)

学ぶ力は、「生きる力」

淡海生涯カレッジ

学ぶ力は、「生きる力」 淡海生涯カレッジ

平成26年度 受講生を募集します

彦根校

地域の大学  
淡海生涯カレッジ

「淡海生涯カレッジ」とは、地域にあるさまざまな学習機関と連携を深め、公共施設などでの日常的な学習から、高校での体験的な学習、大学での専門的な学習までを組み合わせて学び、地域を一つのキャンパスにした学習の場です。

「淡海生涯カレッジ」は、彦根市のほか、大津市や長浜市など滋賀県内の5市でも開講しています。

「淡海生涯カレッジ」の特徴

- ▼ 滋賀県立大学など、さまざまな施設で学習できます。
- ▼ 講義だけでなく、見学や実習など、いろいろな講座があります。

▼ 学んだことを地域で生かしていたけるように応援します。

学習テーマ

今年のテーマは、「学ぶ力は『生きる力』～歴史・健康・文化を学び、自分らしい生き方を探そう～」です。

市民一人ひとりが、心も体も健康で、家庭や社会での役割を果たし、自分自身で楽しむ時間や、家族や仲間と楽しむ時間を持つことができるよう、さまざまな学習の場を提供します。

生涯にわたって、人間らしく、自分らしい生活を送るための「学び」を応援します。

講座全体の構成 (全16回)

3つの講座から構成しています。

① 問題発見講座

現地での学習などを通じて問題意識を高めます。

② 実験・実習講座

滋賀県立彦根西高校を会場に、実習やフィールドワークを中心に進めます。

③ 理論学習講座

彦根城博物館や滋賀県立大学で、専門的な学習を深めます。

※各講座の内容は、左ページの表をご覧ください。



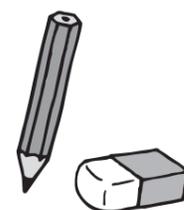
▲大学での講義



▲書道実習



▲玄宮園での現地学習



**対象** 18歳以上で、通学可能な人  
**定員** 30人(申込者多数の場合は抽選)  
**申込期限** 5月30日(金)  
**費用** 5千円  
**申込・問い合わせ先** 園教育委員会生涯学習課(〒522-20001 尾末町1-38)  
☎ 24・7974番、FAX 23・9190番、Eメール syogai@mx.hikone.ed.jp  
※申込は、電話、はがき、FAX、Eメールのいずれかで①住所②氏名③年齢④電話番号をお伝えください。

※特に記載のないときは無料です。

行 事 名	日 時	場 所	内 容・問 い 合 わ せ 先 等
切り絵の世界 師匠と弟子たちの切り絵展	～5月29日(休) 8:30～17:30	高 宮 駅 コミュニティセンター (高 宮 町)	切り絵の独特な表現で、民家や風景を描いた作品を展示します。 寺澤さん ☎090-8822-2350
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 春の収穫祭	5月9日(金) 12:00～14:00	滋 賀 大 学 生 協 前 広 場 (馬 場 一 丁 目)	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します。(小雨実施) 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
看護フェア2014	5月11日(日) 11:00～16:00	栗東芸術文化会館さくら (栗 東 市)	「笑いと健康」をテーマとした健康講座や、こころの健康チェックコーナー、災害用品展示コーナーなどがあります。 滋賀県看護協会 ☎077-564-9494
家族のつどい 「ほっこり」	5月13日(火) 13:30～15:30	くすのきセンター 2階医療福祉推進ルーム (市立病院敷地内)	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽に参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
家族のつどい 「ほっこり・らぶ」			若年性認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽に参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
ハピネスコンサート 思い出のピアノと共に	5月16日(金) 14:00～15:00	北老人福祉センター ハピネスひこね (馬 場 一 丁 目)	「ハピネスうたごえひろば」のあとに、フルートとピアノの演奏をします。曲目:「ベニスの謝肉祭」「花は咲く」など 北老人福祉センター ☎・FAX27-6701
ちびっこ運動会	5月17日(土) 14:00～	ふれあいの館 (八 坂 町) ☎・FAX25-4452	軽いスポーツやゲームなど。 対象:幼児～小学生(幼児は保護者同伴) 指導:奥川淳子さん
ひこねで朝市	5月18日(日) 8:00～12:00	滋賀県護国神社境内 (尾 末 町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎090-6824-1271、Eメール hikonedesaichi55@gmail.com
大滝神社と高取山 春の自然観察	5月18日(日) 9:00～12:00	集 合 場 所 : 大 滝 神 社 駐 車 場 (犬上郡多賀町)	大滝神社と高取山で春の自然観察を行います。 ※天候により中止する場合があります。 持ち物:筆記用具・雨具 費用:100円 彦根自然観察の会(担当:渡邊さん) ☎28-3867
みずほ寄席vol.6 陽気に誘われ落語会	5月18日(日) 14:00～ (開場13:30)	みずほ文化センター 練 習 室 (田 原 町)	出演:【落語】桂寅之輔、笑福亭飛梅(とびうめ)、笑福亭鉄瓶(てっぺい)【漫才】土方(ひじかた)兄弟 費用:前売500円、当日600円(全席自由) 販売所:アル・プラザ彦根、ピバンティ平和堂、ひこね市文化プラザほか みずほ文化センター ☎43-8111、FAX43-8112
足軽辻番所サロン 芹 橋 生 活	5月18日(日) 10:30～12:00	善 利 組 足 軽 屋 敷 辻 番 所・旧 磯 島 邸 (芹 橋 二 丁 目)	テーマ:江戸時代の旅人が見た彦根 ～高宮・鳥居本・彦根城～ 語り手:青柳周一さん(滋賀大学経済学部附属史料館教授) 資料代:100円 彦根辻番所の会(担当:渡邊さん) ☎23-3073
元気21歩こう会	5月21日(水) 9:00～10:30 (集合9:00)	集 合 場 所 : 庄 堺 公 園 南 側 駐 車 場 (開 出 今 町)	庄堺公園のバラを見ながら歩きましょう。 費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(☎健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870

春の文化祭

【5月の行事】

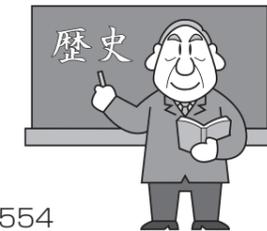
主催 彦根市・彦根市教育委員会  
問い合わせ先 彦根市教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

行 事 名	期 間	時 間	会 場	入場料
第55回彦根写真連盟展	5月2日(金)～5月5日(月祝)	10:00～17:00(5日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
彦根城博物館 テーマ展「雅な舞～井伊家伝来の舞楽装束～」	5月16日(金)～6月17日(火)	8:30～17:00(入館は16:30まで)	彦 根 城 博 物 館	有料
春の市民音楽祭	5月18日(日)	13:00～16:30(12:30開場)	文化プラザ・エコーホール	無料
絵画サークル「セルリアン」第24回セルリアン展	5月23日(金)～25日(日)	9:30～17:00(25日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料
稲枝いけ花同好会 第15回みずほいけ花展	5月24日(土)・25日(日)	9:00～17:00(25日は16:00まで)	みずほ文化センター多目的ホール	無料
混声合唱「い」 あいらしくコンサート2014第6回演奏会	5月25日(日)	14:00～16:00(13:30開場)	文化プラザ・グランドホール	有料
紫陽花の会 水彩画展	5月30日(金)～6月1日(日)	9:30～16:30(1日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー	無料

学芸員による「出前講座」

彦根教育委員会文化財課、彦根城博物館の学芸員が、日頃の文化財調査の成果を基に、市内各所に出向き講座を行います。学校などでの郷土学習の場合、子どもにも分かりやすい説明をします。自治会、老人会の研修などにご利用ください。

**出前講座のテーマ例** 下表のとおり  
**時間** 1～2時間程度  
**費用** 無料(資料費・材料費は実費負担です)  
**日時など** ご相談に応じます。  
**申込期限** 講座の準備などのため、開催希望日の1か月前  
**申込・問い合わせ先** 彦根教育委員会文化財課歴史民俗資料室 ☎27-3544、FAX27-3554



- 関ヶ原の戦い以前の彦根**
  - 考古学からみた原始・古代の彦根
  - 自然地形から彦根の歴史を考える
  - 荒神山古墳
  - 彦根の交通史－水路と陸路－
  - 中世の彦根
  - 彦根市内の城
  - 佐和山城と城下町
  - 発掘調査速報
- 彦根城**
  - 彦根城の築城と城下町の建設
  - 彦根城の縄張り
  - 彦根城の石垣
  - 彦根城の堀
  - 彦根に残る大名庭園
- 彦根藩・井伊家**
  - 彦根藩主井伊家の歴史
  - 家康に天下を取らせた男 井伊直政
  - 井伊直弼(なのおすけ)ってどんな人?
  - 井伊直弼の茶の湯
  - 直弼かるたで遊ぼう
  - 井伊家伝来の大名道具
  - 彦根藩の村支配
  - 彦根藩の家臣たち
  - 幕末・維新の彦根藩

- 彦根の文化と暮らし**
  - 荒神山の歴史
  - 城下町の生活
  - 朝鮮通信使と朝鮮人街道
  - 彦根ゆかりの画人
  - 書家・日下部鳴鶴(くさかべ めいかく)の生涯
  - 彦根のカナダ移民
- ものから歴史を学ぶ**
  - 勾玉(まがたま)づくり
  - 文化財建造物
  - 関ヶ原合戦図を読み解く
  - 国宝「彦根屏風(びょうぶ)」の世界
  - 井伊家歴代の赤備え
  - 江戸幕府と刀剣
  - 大名の婚礼調度
  - 湖東焼の魅力
  - 吉祥文様に親しむ
  - 武家の愛した文様
  - 能面 表情を見る楽しみ
  - 地図と写真でふりかえる彦根の歴史
  - 彦根の民具
  - 開国記念館の展示

※「関ヶ原の戦い以前の彦根」「彦根城」「彦根の文化と暮らし」「ものから歴史を学ぶ」の中には、現地案内ができるテーマがあります。申し込みの際にご相談ください。

..... < 広告欄 > .....

**相 続 税**

無料相談会開催中  
5月22日木曜日午後1時から  
要予約お電話お待ちしております

TKC全国会 **大辻税理士法人**  
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之

【彦根事務所】滋賀県彦根市平田町410-6  
TEL 0749-23-6432(直通)  
E-mail info@ootuji.com  
http://www.ootuji-souzoku-support.com

**無料 結婚相談会** お気軽に  
お越し下さい

結婚をお考えの方、婚活でお悩みの方、この機会に是非お越し下さい。ご家族・親御様だけのご相談もお待ちしております。  
※お一組様1時間程度です ※直接会場までお越し下さい ※予約不要

**5/18** ひこね市  
文化プラザ  
第2研修室A  
☎ 10～17時

**4/27** 長浜市  
勤労者福祉会館  
臨湖第4会議室  
☎ 10～17時

結婚相談 **mariesage**  
株式会社マリエージュ

〒521-1125彦根市稲枝町19-1  
**0749-43-4225**  
http://mariesage.com/

【開催中】～5月13日(火) ひこねびょうぶ  
特別公開「国宝・彦根屏風」



▲紙本金地著色風俗図(彦根屏風)

5月16日(金)～6月17日(火)

テーマ展「雅な舞ー井伊家伝来の舞楽装束ー」



華やかに宮廷文化を彩った舞楽は、雅楽(ががく)を伴奏として舞う舞で、曲に合わせてさまざまな装束が使われます。井伊家には、雅楽器とともに多数の舞楽装束が伝来しました。これら舞楽を彩る装束を、初めて紹介します。

◀舞楽面 陵王

ギャラリートーク「雅な舞ー井伊家伝来の舞楽装束ー」

5月17日(土) 14:00～15:00

解説：彦根城博物館学芸員

※事前申し込みは不要です。当日、当館展示室1にお集まりください。

観覧料が必要です

常設展示の名品

## ほんものとの出会い

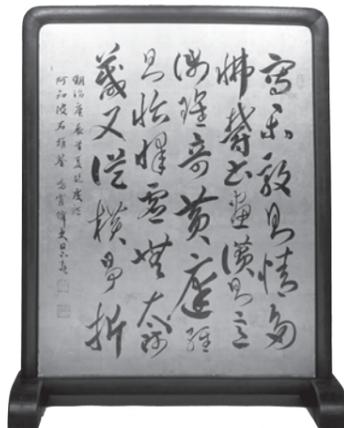
ー常設展示の名品ー

常設展示「ほんものとの出会い」では、譜代大名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に、80点余りを展示しています。

【展示中】～6月16日(月)

孫過庭「書譜」日下部鳴鶴筆

中国・唐代の有名な書家、孫過庭の書を、彦根藩士出身で日本近代を代表する書家、日下部鳴鶴が写したもの。鳴鶴が本格的に書を学び始めた43歳時の名品です。



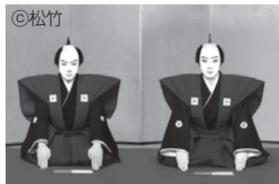
※5月14日(水)・15日(木)は、展示替えのため一部閉室しています。

# 文化プラザだより

6月18日(水) グランドホール  
13:00～(12:30開場) / 17:30～(17:00開場)

市川亀治郎改め四代目市川猿之助

九代目市川中車 襲名披露



■演目  
「太閤三番叟」  
「口上」  
「一本刀土俵入」

指定 一等席7,000円 二等席5,000円 三等席3,000円【発売中】

6月19日(木) 14:00～(13:00開場)  
グランドホール

綾小路きみまろ  
爆笑スーパーライブ2014

「中高年のアイドル」綾小路きみまろが人生の悲哀をユーモラスに漫談形式で語ります!

指定 S席5,500円 A席5,000円【発売中】  
※18歳未満入場不可



6月29日(日) 15:00～(14:30開場) メッセホール

小林顕作「絵本の読み聞かせ」

NHK「みいつけた」で人気のオフロスキーこと小林顕作による絵本の読み聞かせです。

※どなたでもご参加いただけます。

自由 大人2,000円 子ども1,000円 (子どもは3歳以上小学6年生以下)  
【5月10日(土)発売】

8月10日(日) 15:00～(14:30開場) グランドホール

劇団四季ファミリーミュージカル「ふたりのロツテ」

指定 S席大人4,500円 子ども3,000円 (子どもは3歳以上小学6年生以下)  
A席大人3,500円 子ども2,000円 (3歳未満は入場できません)  
【5月10日(土)発売】

9月14日(日) 17:00～(16:30開場) グランドホール

小曾根真コンサート featuring No Name Horses

世界のジャズピアニスト小曾根真率いるスーパーバンド No Name Horses 結成10周年ツアー。エンターテイナー精神あふれるステージをお楽しみください。

指定 一般6,000円【5月24日(土)発売】※未就学児入場不可

【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。  
※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

5月の休館日 7日(水)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

6月の催し

チケット発売情報

# とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

## 華やかな舞の装束ー井伊家伝来の舞楽装束ー

彦根城博物館が所蔵する井伊家伝来資料には、数多くの雅楽器が含まれています。その数は260点余におよび、日本を代表する雅楽器コレクションとして有名です。実は、これに加えて、大名家には珍しく舞楽装束コレクションも所蔵しています。そもそも雅楽とは、奈良時代に中国や朝鮮半島などからもたらされた楽舞と、日本古来の伝統的な楽舞を総合した芸能です。宮廷や寺社の祭礼、貴族らによる遊興の場で盛んに行われ、最盛期の平安時代には宮廷文化を華やかに彩りました。現在の雅楽は、その一部が今に受け継がれたものです。

雅楽の中で、外来の音楽を伴奏に舞を舞うのが、舞楽です。舞楽は、中国系の楽舞である左舞、朝鮮半島系の楽舞である右舞とに分けられ、それぞれ舞人は、左舞なら赤系と金色、右舞なら緑系と銀色を基調とした装束を身にまといまいます。鮮やかな錦や刺繍、金銀で装飾された装束は、実に雅びで華やかです。



▲写真1 太平楽 鏡

また、直亮自身が舞楽を行っていたことが分かる古文書の他、プロの楽人を呼び寄せて行った舞楽の配役の記録や、直亮の手元にあったと思われる舞楽装束の目録も残されています。これらから見て、現在残されている舞楽装束は、直亮によって収集されたものと考え、間違いなく、目録の記述からみて、本来は更に大揃のコレクションだったようです。これら、百数十年を経て伝わった装束の一つが、左舞の太平楽で使用される鏡(写真)です。紅地の絹に厚手の紙に金箔を押しした鏡札を縫い付け、襟や裾は金欄で縁取り、背中には赤の飾り紐が付けられています。赤と金の対比がはえる、煌びやかな装束です。裾には鈴も付けられ、舞い動く度に音を立てる作



▲写真2 胡蝶 羽根

りとなつています。また、童舞の胡蝶で使用される羽根(写真)は、蝶の羽根を模して五色で彩色し、金色の金具を付けた色鮮やかなもの。子どもの舞人がこれを背負って舞う様は、実に可憐だったことでしょう。

武士である大名らしい嗜みと言えは、武芸や能楽、茶道が、まず思い浮かぶと思います。しかしそれだけではなく、雅楽や舞楽に象徴される宮廷文化の雅びな世界も、大名家では楽しんでいました。それを、井伊家伝来の華やかな舞楽装束は教えてくれます。(彦根城博物館学芸員 茨木恵美)

写真の作品は、テーマ展「雅な舞ー井伊家伝来の舞楽装束ー」で5月16日(金)から6月17日(火)まで展示します。(期間中無休)



### 満開の桜も祝福 ひこにゃんの誕生日

4月13日、彦根城天守前広場で、ひこにゃんの誕生日のお祝いが行われました。

愛称が決まった日が、平成18年4月13日だったことから、毎年この日に記念イベントをしています。

8回目となる今回は、数字の8の形をしたろうそく付きのケーキと花束が贈られました。詰めかけたファンクラブ会員や観光客1,200人が盛大に祝福しました。

ステージ上がったひこにゃんは、手を振ったり首元の鈴をならしたりして、愛嬌を振りまいていました。

### 車椅子をいただきました 大切に使用させていただきます

4月15日、彦根市役所で車椅子の贈呈式を行いました。

この車椅子は、県内のパナソニックの退職者でつくる「パナソニック松愛会滋賀支部」の皆さんから寄贈いただいたものです。

同団体は、社会貢献活動の一環として、アルミ缶のプルタブを回収し、その売却益で県内の各自治体に、これまで10台の車椅子を寄贈されています。

大久保市長は「市立病院で大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を伝えました。



### あなたの力を

### 消防団で発揮してみませんか

日頃はそれぞれが他に職業や学業をもちながらも、ひとたび災害が発生したならば現場へ駆けつけ消防活動を行い、また、平常時には防災指導や火災予防広報等を行う組織、**消防団**。

消防団は、水と緑に恵まれたこの美しい彦根のまちを守るため、昼夜を問わず献身的な活動を続けています。



女性消防団員ヒコネサンフラワーズによる火災予防啓発活動

— しているため、災害発生時に迅速な参集による出場が可能です。また、団員が地元地域の地理を熟知していることから、地域にとつて最も身近で頼りになる防災機関です。

消防団は、幅広い年齢層の団員が協力して災害などに対応する組織です。さまざまな経験を積み、技能を磨くことで、人間形成ができる場でもあります。

### 団員募集中です！

彦根市消防団では、随時入団者を募集しています。

消防団員として得られる知識や経験を持つ市民が増えるほど、地域の防災力は向上し、それは、あなたの大切な家族を守ることにつながります。



住宅用火災警報器作動イメージ

### 住宅用火災警報器に関するアンケート結果から

彦根市消防団には、次の3項目を満たせば誰でも入団することが出来ます。

- 彦根市内に居住または勤務していること
- 年齢が18歳以上であること
- 消防団の職務の遂行に堪え得る心身を有すると認められること

※女性も歓迎します。彦根市消防団では、女性団員によ

り「ヒコネサンフラワーズ」を構成し、さまざまな活動を行っています。

地域の守り手として、一人でも多くの人が消防団活動に参加くださるようお願いいたします。どうか、あなたの力を消防団で発揮してください。

問い合わせ先 雨消防本部消防総務課 ☎22・03314番 FAX 22・9427番

概要は、次のとおりです。

**調査方法** 無作為抽出による2,500世帯(彦根市1,000世帯、犬上郡各町それぞれ500世帯ずつ)への郵送によるアンケート

**調査期間** 1月31日～3月10日(到着分)

**回答率** 45・0%

**回答結果**

- 住宅器の設置義務化について
  - 合計1,054世帯(93・8%)が「知っている」
- 住宅器の設置状況
  - 下の表のとおり、合計895世帯(79・6%)が「設置している」

市町別	回答(世帯)	設置(世帯)	設置率(%)
彦根市	449	377	84.0
豊郷町	199	145	72.9
甲良町	205	169	82.4
多賀町	271	204	75.3
合計	1,124	895	79.6

③住宅器の日頃の手入れ  
住宅器を設置している世帯のうち、627世帯(70・1%)で「特に行っていない」

住宅器をまだ設置していない世帯は、一刻も早く設置をお願いいたします。また、既に設置している世帯では、その性能をじゅうぶんに発揮させるため、適切な手入れをお願いします。

住宅器の設置や日頃の点検手入れ等について、不明な点は雨消防本部ホームページ <http://www.city.hikone.shiga.jp/category/5-1-4-7-0-0.html> をご覧いただくか、同本部予防課 ☎22・0332番までお問い合わせください。

## あつまれ彦根っこあそびの広場

# 荒神山公園春まつり

体験コーナーや楽しい遊びなど、アイデアあふれる内容がいっぱいです。キッズダンスなどのステージ発表や、フリーマーケットも行います。楽しい一日を過ごしてください。

**日時** 5月4日(日・祝) 10:00～15:00

**場所** 荒神山公園(日夏町)  
※雨天時は、園子どもセンター内

**参加料** 無料

**主催** 高木・技研特別共同体 ☎21-3923  
ホームページ <http://www.takagizoen.co.jp/>

**協力** 彦根市子ども会指導者連合会、新生ひこねエコマーケット「夢畑」実行委員会、(社)あかるいまちづくりの会、滋賀県立大学廃棄物パスターズ

**後援** 彦根市、園教育委員会





# 健康だより

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870

## すくすく ベイビー



杉浦 晴ちゃん  
(西今町)



日夏悠一郎ちゃん  
(日夏町)



日夏翔一郎ちゃん  
(日夏町)



ひこね元気計画21  
マスコットキャラクター  
「コンキョー君」

### マタニティママのつどい

妊娠・出産についての気がかりなことなどをみんなで解消していく場です。助産師を交えて語りませんか。妊婦さんどうしの交流もあります。

日時 5月26日(月)  
13:30～15:00  
(受付 13:15～13:30)

場所 くすのきセンター1階  
対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦  
持ち物 母子健康手帳  
申込 不要  
その他 託児はありません。

### マタニティママの歯科健診

妊娠中は、歯周病にかかりやすいといわれています。歯科健診や正しいブラッシング指導を受けてみませんか。妊婦さんどうしの交流もあります。

日時 5月22日(木)  
13:30～15:30  
(受付 13:15～13:30)

場所 くすのきセンター1階  
対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦  
申込期間 5月1日(木)～同16日(金)  
持ち物 母子健康手帳、手鏡、

歯ブラシ、コップ、口ふきタオル

申込 **必要**  
その他 託児はありません。



マタニティママの  
歯科健診の申し込み  
QRコード



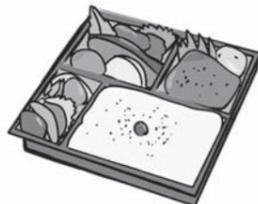
復活!

## ヘルシー菜弁当を作ろう!

人気があったヘルシー菜弁当を自分で作ってみませんか? 栄養士がサポートします。料理が苦手な人も歓迎です。

日時 5月31日(土) 11:00～13:30  
場所 くすのきセンター2階調理実習室  
費用 無料  
募集人数 20人(先着順)

対象 市内に在住の20歳以上  
申込開始日 5月15日(木)  
申込・問い合わせ先  
健康推進課



おわびと訂正

広報ひこね4月15日号11ページ「ゴールデンウィーク期間中の救急医療」で、彦根休日急病診療所の診療日の注釈で「毎週土・日曜日および祝日に診察」とあるのは、「日曜日・祝日および年末年始に診察」の誤りでした。おわびして訂正します。**土曜日は診療していませんのでご注意ください。**

## 消費生活相談窓口つうしん

第64回

### 「買え買え詐欺」にご注意!

「ジャンクの封筒は届いてないか」「届いたら連絡してほしい」「お金はかからない、パンフレットが届いた人しか買えないので名義だけ貸してほしい」などの電話がありませんか。これは、架空の金融商品取引を持ちかけ、相手の言われるままに手続きを行うと、その後「名義貸しは違法でトラブルが発生した」などと言って、解決のための費用などをだまし取る詐欺です。「あなたも逮捕されることになる」と不安をあおり、言葉巧みに金をだまし取る「買え買え詐欺」が急増しています。

から思っている) 孤独で相談できる人が身近にいない一人暮らしの人が増えている

あなたの心の隙を狙っています 悪質業者は親切で優しい口調で話し、つついっし心を許してしまうと大切な財産を奪われてしまいます。悪質業者との接触の機会をできるだけ絶つことが被害に遭わない最善の予防策です。可能な限り、家の玄関は施錠し、

訪問目的を確かめたうえで不要な訪問者は家に入れないようにしましょう。また、電話機はナンバーディスプレイ機能付きのものにして、どこからかかってきているのか確認しましょう。留守番電話に設定しておき、必要な用件の時だけ電話に出たり、折り返し電話をかける方法も良いですよ。最後に、高額な契約をするときは一人で決断せず、必ず家族や友人やヘルパーさんなど身近な人に相談し

ましよう。相手にお金を払ってしまつと、取り戻すことは非常に難しくなります。少しでも不安があったり迷ったりしたときは、平日の場合は消費生活相談窓口、土・日曜日の場合は滋賀県消費生活センター(☎23-0999)に相談しましょう。警察・行政機関・金融機関の名前を出されても安易に信用せず、一度電話を切って、公的機関などの代表番号に電話で問い合わせる習慣をつけましょう。



彦根市消費生活相談窓口 ☎30-6144  
消費者ホットライン ☎0570-064370番(午前9時～午後4時)  
警察(警察相談専用電話) ☎9110番

高齢者が狙われる理由 在宅率が高い 老後のお金に不安を感じている(出来るなら少しでも増やしたい)口頭

被害に遭っている人は60歳以上の人が多く、これからの高齢化社会を考えると、被害に遭わない対策がますます重要になります。

全国の平成25年1年間の特殊詐欺(オレオレ詐欺・架空請求詐欺・還付金詐欺・金融商品取引詐欺など)は、件数・金額ともに前年度を上回り、滋賀県内の状況も同様です。 手口がさほど変わっていないのに被害が減らず増えている原因は何でしょう。「自分はまだされない」と思っていた人も、実際に詐欺に遭つたと気が動転して冷静な対応が取れなかったと証言しています。

被害に遭っている人は60歳以上の人が多く、これからの高齢化社会を考えると、被害に遭わない対策がますます重要になります。

# すくすく教室・のびのび教室

## 受講者を募集します

乳幼児と保護者が気軽に集まり、子育てを学習しながら地域の友達と交流できる場を作ります。

会場によって開催者や開催日、内容が異なります。申込時に確認してください。

- 対象** ▶ **すくすく教室** 平成24年4月2日～同26年4月1日に生まれた乳幼児と保護者  
 ▶ **のびのび教室** 平成23年4月2日～同24年4月1日に生まれた乳幼児と保護者  
 ▶ **のびのび教室 3歳児対象** 平成22年4月2日～同23年4月1日に生まれた乳幼児と保護者

**開講期間** 6月～平成27年3月（毎月1回・全10回）の  
 10：00～11：30（中地区・稲枝地区公民館は9：45～11：15）

**内容** ふれあい遊び、リズム遊び、お話遊び、子どもの健康を考えよう、自然と遊ぼう、絵本の読み聞かせ、みんなで遊ぼう、スキンシップ など

**定員** 下表のとおり（申込者多数の場合は抽選）

**参加費** 2千円（子どもが2人の場合は2,200円）

**材料費** 800円（子どもが2人の場合は1,600円）

**申込期間** 5月1日(木)～同14日(水)（消印有効）

**申込方法** 往復はがきの往信の裏面に①郵便番号②住所③電話番号④保護者氏名（ふりがな）⑤子どもの氏名（ふりがな）⑥生年月日⑦性別⑧希望する会場と教室名（「すくすく教室」または「のびのび教室」）を、返信の表面に①住所②氏名をそれぞれ書いて、郵送してください。受講案内は返信はがきでお知らせします。  
 ※申し込みは1組1会場に限ります。

**申込・問い合わせ先** 困子ども未来室（〒522-0047 日夏町4769）☎28-1580、FAX28-3646



会場名	すくすく教室 開催日（定員）	のびのび教室 開催日（定員）
鳥居本地区公民館（鳥居本町）	第2金曜日（15組）	
東地区公民館（大東町）	第3木曜日（25組）	第1金曜日（15組）
西地区公民館（本町一丁目）	第1木曜日（25組）	第4火曜日（15組）
旭森地区公民館（正法寺町）	第2木曜日（25組）	第1木曜日（15組）
中地区公民館（大藪町）	第1水曜日（25組）	第3水曜日（15組）
高宮地域文化センター（高宮町）	第4水曜日（20組）	第3水曜日（15組）
河瀬地区公民館（森堂町）	第2木曜日（15組）	第4木曜日（15組）
ふれあいの館（八坂町）	—	第2火曜日3歳児（20組）
南地区公民館（甘呂町）	第1金曜日0歳児、第2金曜日1歳児（各15組）	第3金曜日2歳児（15組）
稲枝地区公民館（本庄町）	第2水曜日（25組）	第4水曜日（15組）

※3歳児対象は、市全域で1会場ですが、お近くの地区公民館の「のびのび教室」を希望される場合、受け入れは可能です（定員以内に限り）。

**人口と世帯数**  
 平成26年4月1日現在

人口	112,597人（-134）
男	55,590人（-113）
女	57,007人（-21）
世帯数	45,117世帯（+49）

（ ）内は前月との比較

### 春のきらきらコンサート 表紙の写真

子どもセンターには幅広い年齢の子が大勢来ていて楽しいし、情報交換を通して「ママ友」も増えました。

子どもたちに音楽と親しむ機会を提供したいと思い、きららひろばのスタッフに申し出て、バイオリンとピアノによるミニコンサートを始めました。幸い、多くの親子連れが聴きにきてくださっています。今後も、音楽の楽しさを伝えるお手伝いができればと願っています。



演奏を終えた下田さんと悠輝ちゃん（11か月）

